

## EndNote basic(基本編\_中上級編) (文献収集・管理・参考文献リストアップ)

### 5,000以上の投稿規定に対応。簡単参考文献リスト出力

- 引用箇所と引用文献を指定するだけで参考文献リストをMS-Wordに自動出力(Wordの Add-inメニューを使用)
- **対応するスタイルがない場合は**サイト管理者が有料のデスクトップ版を使用して**カスタマイズし、ユーザが利用できるようにアップロード**します。



By Hashimoto, T

1

3

### 文献情報と文献PDFを 簡単取り込み

- **さまざまなオンラインデータベースや電子ジャーナルコンテンツから文献情報を取り込みます。(自動もしくはインポート機能による)**  
PubMed, 医中誌, CiNii, Google Scholar,  
JBC, Cancer Research, Nature, JSTOR,  
JDreamIII, Web of Science, SciFinder, OvidSP,  
EBSCO, Scopus ほか多数
- **有料のデスクトップ版では**文献PDFファイルから文献情報レコードを自動作成し、PDFファイルを添付(PDFインポート)

2

4

### 蓄積した文献情報レコードを管理

- 保存レコードを**グループ分類**できます
- 各レコードに関連**ファイル**を添付し一元管理

#### デスクトップ版(有料版)でできること

- 既読/未読のチェック
- 重要度に応じた5段階のレーティング表示
- 簡易リストと詳細表示を同一画面で閲覧し、編集も可能
- 添付PDF内容の検索、コメント記入、マーカー記入が可能
- ふりがなや独自キーワードなど任意の項目を追加
- 項目内の文字列を一括置換
- 特定の語を含むレコードを自動分類(スマートグループ機能)

4

## EndNote Web版(basic)にログイン

自宅からアクセス

www.myendnoteweb.com にアクセスしてログインが可能です。作成済みのID(メールアドレス)とパスワードを入力してログインしてください。

大学でアクセス

Web of Scienceホームページの画面上部EndNoteからサインインします。登録済みのID(メールアドレス)とパスワードを入力してログインしてください。

マイレファレンス メイン画面へ

## 文献入手の方法

- ・オンライン検索  
EndNoteからPubMedやWeb of Science、Library of Congressなどを検索して文献情報を入手できます。
  - ・ダイレクト・エクスポート  
データベースや電子ジャーナルサイトの検索結果や閲覧書誌情報を直接EndNoteに取り込むことができます。(PCにEndNote basicプラグインのインストールが必要です。)
  - ・インポートによる文献収集  
データベースの検索結果などをいったんテキストファイルにしてPCに入手し、その後インポート機能によりEndNote basicに取り込むことができます。
  - ・キャプチャーによる文献入手  
電子ジャーナルサイトなどの文獻書誌情報を、Capture機能によって取り込むことができます。原則として1文献ずつの入手のための機能です。(PCにEndNote basicプラグインのインストールが必要です。)
- なお、EndNoteデスクトッププログラムでは以下の情報入手も可能です。
- ・PDFインポート(メニュー選択あるいは自動)  
文献PDFから書誌情報レコードを作成してPDFを添付させることができます。
  - ・Find Reference Update  
EndNoteの一部分のレコード情報をもとにして、不足情報を入力することができます。

## レファレンスレコードリスト画面

## PubMedからのデータ取り込み (ダイレクトエクスポート例)





① Captureボタンをクリック

② 保存先グループを子エック

③ Save to ボタンをクリック

④ Captureボタンをクリック

中上級： 参考文献リストから文献レコードを取り込む(Export Traveling Library)

① 参考文献をリストアップしたWordファイルのEndNote WebタブにあるExport to EndNote Webから「Export Traveling Library」を選びます。

② 参考文献に該当する文献レコードがEndNote Web(basic)に取り込まれます。

ファイル添付  
各文献レコードに5個までのファイルを添付でき、全体で2GBまでファイル添付が可能です。

グループ分類と共有  
文献をとりまとめて収録するグループを作成して、文献の内容などに応じて分類することができます。また、グループを他のユーザと共有することができます。

重複の除去  
重複メニューの重複の検索により、重複データを発見できます。構成メニューの重複の検索により、重複データを発見できます。

EndNoteデスクトップ版ではさらに以下の機能を利用できます。

データの同期

EndNoteX6以降(デスクトップ版)またはEndNote iPad版では、EndNoteオンライン(デスクトップ版利用者用のWeb版)のデータとの同期が可能です。いつも両者に同じデータを置いておくことができます。[EndNoteX6以降(デスクトップ版)とEndNote iPad版には、EndNoteオンラインと呼ばれるWeb版が附属します。添付ファイルサイズ5GBまで]

添付した文献PDFの内容を検索・メモ記入

- ・特定項目内容を別項目にコピー
- ・任意項目を作成(ふりがななど)
- ・特定語を含む文献の自動グループ分類(smart group機能)

ファイルの添付方法

① 添付したいレコードのリップマークをクリックします。

② 添付ファイルウィンドウが開いたらファイルの添付をクリックします。

③ 参照ボタンをクリックします。





- ④共有相手のメールアドレスを記入します。
- ⑤「読み取り専用」が「読み書き」がチェックして「適用」ボタンをクリックします。

文献のリストアップ

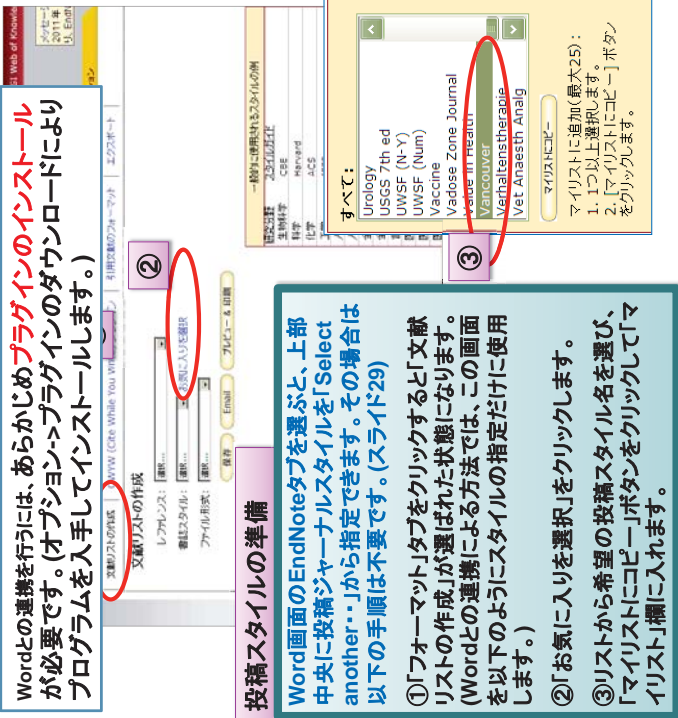
EndNote basic(Web)では、以下の文献出力を行うことができます。

- ①投稿規定に応じた参考文献リストアップと編集(MS-Word画面でFind Citation操作による)
- ②任意の文献をリストアップ(文献リストの作成)

EndNoteデスクトップ版では上記以外に以下のことから実行できます。

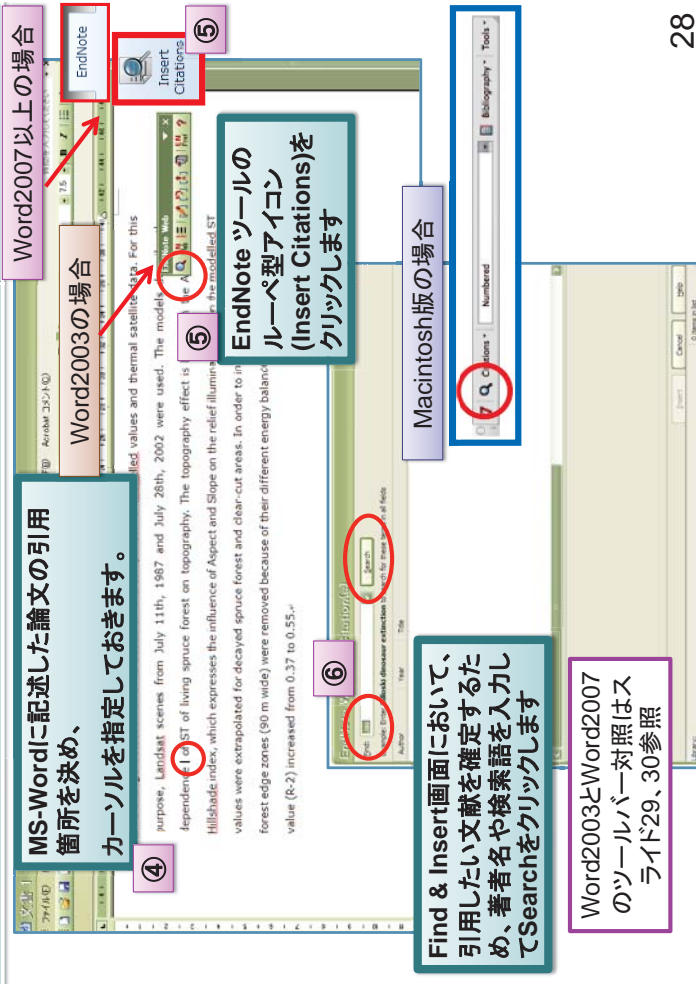
- ・参考文献リストアップをドラッグアンドドロップなど別の2種類の方法でも実行
- ・ジャーナルの投稿規定を自在に変更編集
- ・ジャーナル名の表記(フル綴り、省略形、任意表記)方法を変更
- ・項目内容が存在しない場合の代替え項目出力

iPad版では文献リストアップを行うことはできません。附属のEndNote(オンライン版)で行います。



- 投稿スタイルの準備**
- Word画面のEndNoteタブを選ぶと、上部中央に投稿ジャーナルスタイルを「Select another...」から指定できます。その場合は以下の手順は不要です。(スライド29)
- ①「フォーマット」タブをクリックすると「文献リストの作成」が選ばれた状態になります。(Wordとの連携による方法では、この画面を以下のようにスタイルの指定だけに使用します。)
  - ②「お気に入り」を選択をクリックします。
  - ③リストから希望の投稿スタイル名を選び、「マイリスト」にコピーボタンをクリックして「マイリスト」欄に入れます。

論文の作成・引用指定と参考文献リストアップ



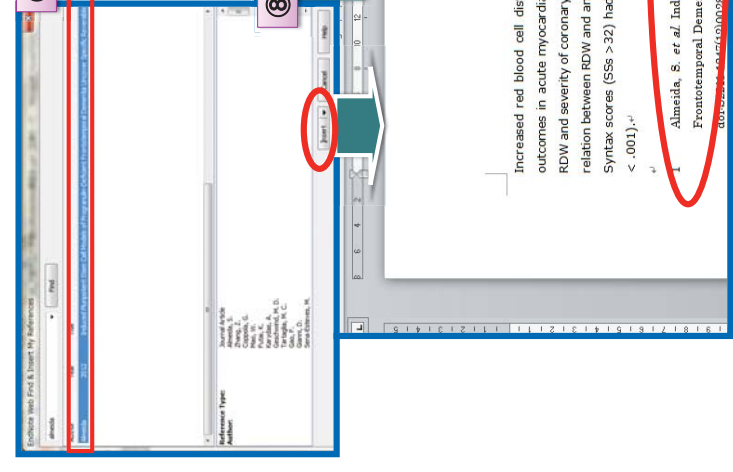
- MS-Wordに記述した論文の引用箇所を決め、カーソルを指定しておきます。**
- ④
  - ⑤
  - ⑥

Find & Insert画面において、引用したい文献を確定するため、著者名や検索語を入力してSearchをクリックします

Word2003とWord2007のツールバー対照はスライド29、30参照

⑦ ヒットした文献レコードのうち、目的のものを選びます

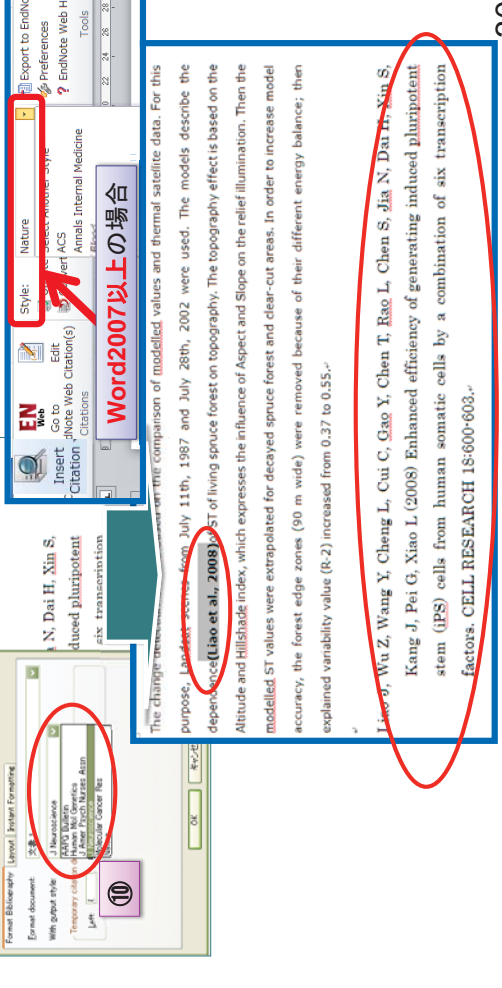
⑧ Insertボタンをクリックすると、引用箇所(Citation)と参考文献リスト(Bibliography)が投稿規定どおりに整えられます。



ジャーナルスタイルの変更

Word2003の場合  
 ⑨  
 ⑩

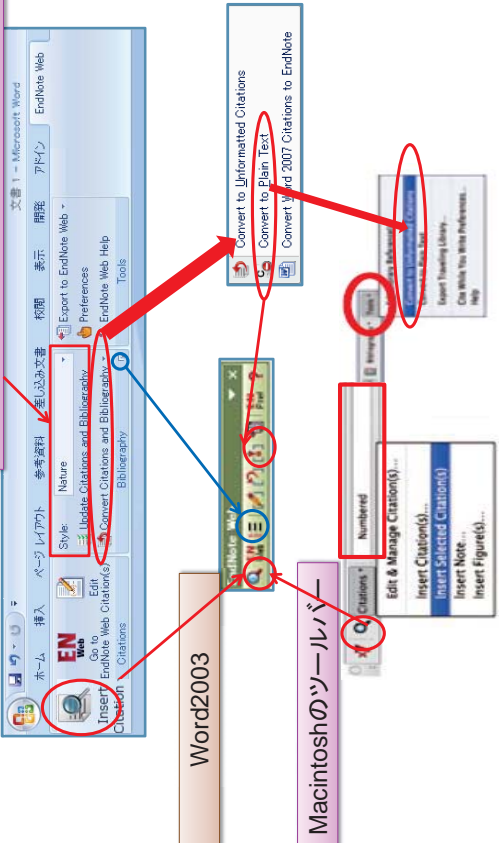
ツールバーのフォーマットアイコンをクリックして、希望のスタイルに変更してOKをクリックし、引用処置を規定どおりに行わせます。(Word2007以上では、Word上部のEndNoteメニューにおいてスタイルを最初から指定可能。)



ご参考: WindowsのWord2003、2007、2010とWord2003、Macintosh版で、アイコンの位置などが異なります。

Word2007以上

「Style」の選択表示は2007以降の固有の機能です。「Update Citations and Bibliography」は2003の「Format Bibliography」に該当します。

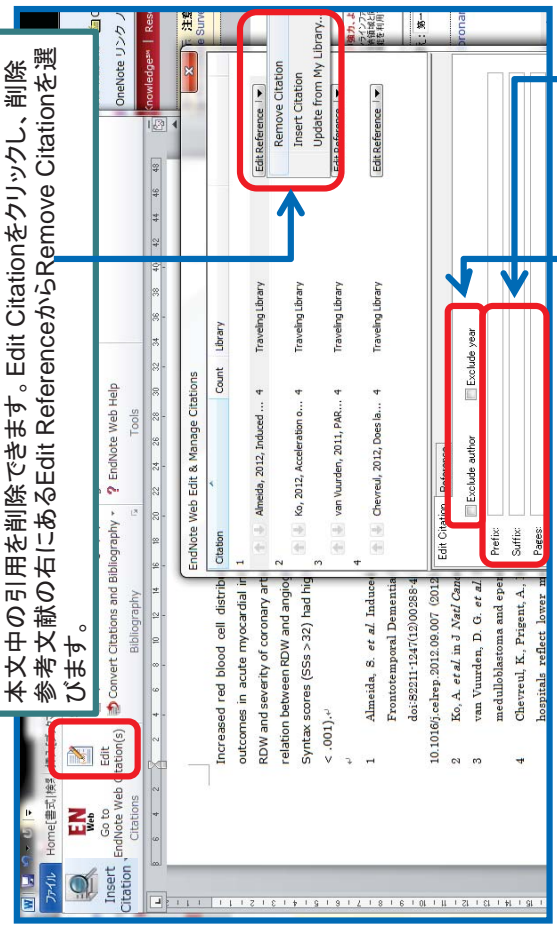


Word2003

Macintoshのツールバー

中上級: 引用部分の編集

・引用の取り消し  
 本文中の引用を削除できます。Edit Citationをクリックし、削除参考文献の右にあるEdit ReferenceからRemove Citationを選びます。



引用が(Author, Year)の場合に著者を省いたり(Exclude Author)、ページ番号(Pages)や追加文字(Suffix, Prefix)を記入できます。





引用部分に著者と出版年を先のBibliographyリストからのコピーが、手入力にて埋め込みます。

著者のファミリーネーム

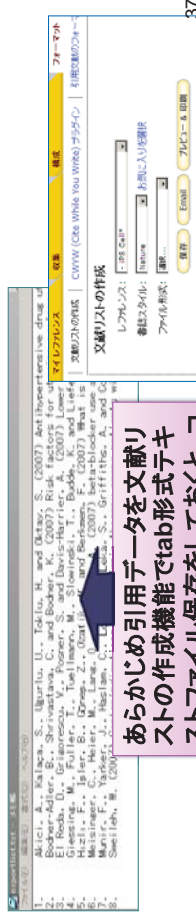
中かっこ{

{Behr, 2009 }

中かっこ}

4桁の年号

A large proportion of the population all over the world consumes anticoagulant (ASA: aspirin) or other nonsteroidal, antiinflammatory drugs (NSAIDs). The associated with a considerable morbidity and mortality. Elderly patients with prior history of peptic ulcer disease (PUD) or its complications, who require high doses of NSAIDs and those undergoing concomitant therapy with corticosteroids or anticoagulants, are at particularly high risk of developing gastrointestinal injuries and related adverse reactions.<sup>4</sup>



あらかじめ引用データを文献リストの作成機能でtab形式テキストファイル保存しておく、コピー貼付けに便利です。

埋め込んだ表記と、データがマッチしたことが示され、保存別ファイル名確認が表示されますので、任意場所に保存を行います。



フォーマットが完了します。

引用箇所

The aim of this prospective study was to evaluate the impact of extracorporeal circulation and cross clamping period on erectile function in patients undergoing coronary artery bypass surgery (CABS). MATERIALS AND METHODS: A total of 30 patients undergoing CABS were evaluated in this prospective study. Six months after the CABS, patients were interviewed for erectile dysfunction (ED) using the International Index of Erectile Function (IIEF). Scoring the IIEF domain of erectile function allowed the classification of each patient as having no (50-50), mild (11-25), moderate (11-16) or severe (0-10) ED. Patients with normal, mild and moderate ED scores were designated as group A, B and C, respectively. Patients were classified in 2 groups to evaluate the impact of extracorporeal circulation and cross clamping period on erectile function in patients undergoing CABS. Patients who had no change in ED score in group A and patients who had recovery in group B were included in group 1. Patients who had impaired ED score in group A and group B were included in group 2. All patients were also interviewed for sociodemographic and relevant medical history. Sociodemographic data were age, job, marital status, alcohol, narcotic and smoking habit. Medical risk factors were diabetes, hypertension and psychiatric disorders. RESULTS: The mean age of patients included in the study were 46.6 (range 31-53). After the operation, 3 (7.5%) of 41 patients in group A had moderate, 1 (2.5%) had mild and 37 (90%) had no change in ED score.

引用指定した論文

補助資料

～EndNote basicを使って論文作成する下準備①～

EndNote basic アカウント登録

引用部分に著者と出版年を先のBibliographyリストからのコピーが、手入力にて埋め込みます。

著者のファミリーネーム

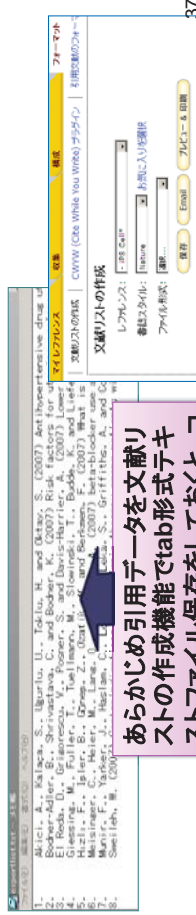
中かっこ{

{Behr, 2009 }

中かっこ}

4桁の年号

A large proportion of the population all over the world consumes anticoagulant (ASA: aspirin) or other nonsteroidal, antiinflammatory drugs (NSAIDs). The associated with a considerable morbidity and mortality. Elderly patients with prior history of peptic ulcer disease (PUD) or its complications, who require high doses of NSAIDs and those undergoing concomitant therapy with corticosteroids or anticoagulants, are at particularly high risk of developing gastrointestinal injuries and related adverse reactions.<sup>4</sup>



①「フォーマット」タブの「引用文献のフォーマット」を選んだ上、右側領域において、参照ボタンをクリックして論文ファイル(リッチテキスト)を指定します。



②書誌スタイルを選びます。

③フォーマットボタンをクリックします。

アカウント登録～EndNote basicサイトから登録する場合～

- ①www.myendnoteweb.com/に「学内」からアクセスします。
- ②「アカウントの登録」をクリックします。

④必須項目(\*)を入力し、「同意する」をクリックし完了です。

③ID(E-mailアドレス)を2回入力し、「続行」をクリックします。

41

～EndNote basicを使って論文作成する下準備②～

EndNote basic Plug-Inダウンロード

アカウント登録～Web of ScienceやJCRから登録～

①JCR画面上部右側にある「サインイン(Sign In)」欄の「登録(Register)」をクリックします。

②Emailアドレスを記入します。

③空欄項目への入力と選択項目での選択指定を行います。

\* 必須入力

②アドレスを入力してください。

登録を完了すると、学外からでもEndNote Webにアクセスが可能となります。

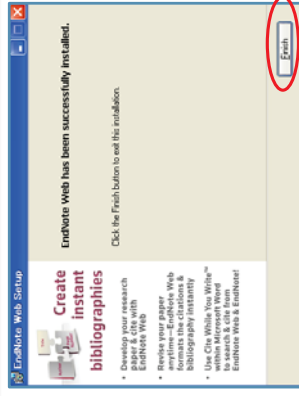
42

論文作成の際に「MS Word」と連携させるためには、Plug-Inをインストールします。

上部の「オプション」を選び、「Windows版をダウンロード」を選択します。(Macintoshの場合は、「Macintosh版をダウンロード」を選択) ※WindowsとMacintoshでインストールするプログラムは異なります。

「保存」します。

保存したプログラム( )を起動させ、インストールを開始します。



上部画面で完了を確認し、Wordを立ち上げるとツールバーに「EndNote」が追加されます。

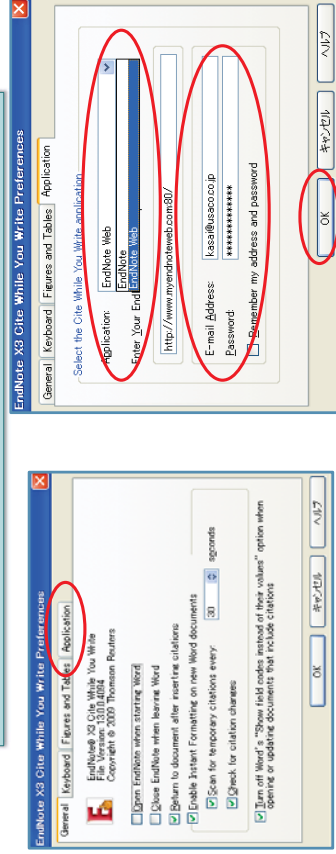


45

### 中上級： MS-Word画面にデスクトップ版のツールバーが表示される場合の対処



EndNote のツールバーから、「Preferences」を選択します。



「Application」を選び、「Application」で「EndNote Web(basic)」を選択します。

下にEndNote basicのアカウントを入力し「OK」します。

46